

肝細胞癌患者における腫瘍マーカーの意義についての検討

以下の研究について、本学で実施しておりますのでお知らせいたします。
研究に関する問い合わせ等がありましたら、以下の連絡先にご連絡ください。

研究課題名	肝細胞癌患者における腫瘍マーカーの意義についての検討
倫理審査 受付番号	第3177号
研究期間	2019年 3月倫理審査承認日～2024年 4月30日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に当院 肝・胆・膵外科を受診された肝細胞癌の方 2007年 1月 1日～2014年12月31日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	<p>(研究目的、意義)</p> <p>肝細胞癌患者さんにおいて、腫瘍マーカーは腫瘍の診断、治療後の再発診断、予後予測にしばしば用いられます。今回、当科での肝細胞癌患者さんにおいて、腫瘍マーカーと患者背景、腫瘍の悪性度、予後との関連性を検討します。腫瘍マーカーにより手術治療後の予後を予測することができれば、早期再発しやすい患者さんに術後補助療法を考慮することができ患者に有用です。</p>

(研究の方法)

当科で2007年1月1日から2014年12月31日までに肝細胞癌に対して術前治療を受けていない初回肝切除を受けた患者さん334人が対象です。

腫瘍マーカー（AFP、PIVKA II、L3）と患者背景、腫瘍の悪性度、予後との関連性を検討します。

(個人情報の取扱い)

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2015年4月施行）」に従って本研究を実施し、被験者の人権、福祉および安全を最大限に確保します。本研究に際して得られた個人情報等、患者さんのプライバシーは外部に漏洩しないよう配慮します。論文発表時には、個人が特定されないように配慮し記載します。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 肝・胆・膵外科
中村 育夫（実務責任者）

TEL | (平日 9:00~17:00) 0798-45-6582
(上記時間以外) 0798-45-6583

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、上記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。